

## TAKUMI SUZUKI

---

差出人: KDLJPPROC Announce  
送信日時: 2023年7月21日金曜日 21:23  
件名: 新購買システム「SAP Ariba/Fieldglass」への移行(サービスイン)に関するご案内

2023年7月21日

お取引先各位

キンドリルジャパン株式会社  
購買部長  
鈴木匠

### 新購買システム「SAP Ariba/Fieldglass」への移行（サービスイン）に関するご案内

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをありがとうございます。

ご案内をさせていただいております通り、キンドリルジャパン株式会社ならびにキンドリルジャパン株式会社が議決権株式の過半数を保有する関連会社（以下総称して、「弊社」とします）は、グローバルでSAP® Ariba® をベースとした新しい購買システムへの移行に取り組んでおります。

キンドリルジャパン株式会社が議決権株式の過半数を保有する関連会社は「キンドリルジャパン・テクノロジーサービス株式会社」、「キンドリルジャパン・スタッフオペレーションズ株式会社」、「株式会社エクサ」となります。

この移行により、貴社とのビジネス関係の強化、より強固な連携、および購買取引環境の向上に寄与するものと確信しております。

貴社におかれましては、この移行作業につき、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬具

## 記

### システム移行に伴う注意点

- ・新システムの稼働開始(サービスイン)は2023年8月15日を予定しております。現行(旧)システムの最終稼働日は7月31日16:00となる予定です。
- ・現行(旧)システムと新システムとの並行稼働は予定しておりません。8月1日以降、現行(旧)システムでのデータの処理は行うことができず、9月30日まで参照のみ可能となる予定です。9月30日以降は現行(旧)システムへのアクセスができなくなる予定ですので、現行(旧)システム上のデータの保存が必要な場合、遅くとも9月30日までに貴社にてご対応をお願いいたします。
- ・サービスイン後には、見積回答、受注確認、請求書作成、等処理はSAP Business Networkにおいて実施いただきます。ServicesProcurement@IBM業務委託見積システム(旧CSA業務委託見積システム)を使用している見積については、SAP Fieldglassでの見積処理を実施いただきます。
- ・現行(旧)システムで発注されている7月納期の注文書については、7月31日(月)13:00までに納品請求をお願いいたします。弊社内において、同日18:00までに受領処理の完了するようにガイドをしております。
- ・7月納期の注文に対し、交通費精算が必要な場合には、可能な限り、7月26日までに実費精算報告書のご提出をお願いいたします。実費精算報告書のご提出をいただいた場合には、弊社より注文変更処理を行います。7月31日(月)13:00までに納品請求をお願いいたします。
- ・新システムに関するガイドはサプライヤー向け情報ポータル[Supplier Information Portal](#)をご参照ください。日本語での補足ガイドは後日お送りさせていただきます。
- ・貴社よりご登録いただいたSAP Business Networkにご入力いただく送金IDについては、後日お送りさせていただきます。
- ・SAP社よりご案内されているTRR(Trading Relationship Request)への合意が7月31日までに実施されていない場合、新システムでの受注・請求処理等ができなくなります。該当する場合には、至急ご対応をお願いいたします。TRRを受領されていない場合、貴社ご担当者様の氏名およびメールアドレスを下記宛にご連絡ください。

ご連絡先：

[KDLJPPROC.Announce1@kyndryl.com](mailto:KDLJPPROC.Announce1@kyndryl.com)

### データ移行に関して

- ・データ移行対象は注文中ステータスの発注データのみになります。仕掛中の見積、登録済カタログ、請求・支払明細等は、移行対象外となりデータは破棄させていただきます。
- ・データ移行された注文書に関しては、SAP Business Networkにてご請求いただきます。データ移行された請求済未受領の注文書は申し訳ございませんが、再度請求処理をご実施いただくことになります。
- ・仕掛中の見積依頼案件は破棄されます。新システムにおいて、再度見積依頼させていただきます。
- ・下記「支払条件の変更」に記載の通り、新システムでは、支払条件が統一されます。移行対象の発注データについては、移行後に当該統一された支払条件でのお支払いとなるため、月1回もしくは月2回設定された締日を起算日とする締日払いの場合、それぞれ請求書受領日を起算として同等以上の支払条件にて移行いたします。なお、下請法が適用される対象のお取引先との条件は、製品もしくはサービスの受領日(役務提供委託の場合は、下請事業者が役務の提供をした日)が起算日となります。

下記は従来よりご案内させていただいている内容となりますが、改めて記載させていただきます。

### **SAP Aribaの概要**

弊社との購買取引で現在ご使用いただいている「RFQ Webシステム」、「IBM購買インターネットEDIサービス(FOX)」および「一般物品購入システム」をSAP Aribaへ移行します。当移行に伴い、今後の弊社との取引においては、従来から提供させていただいた購買システムとは、異なる環境において、SAP Business Networkを使用させていただくことになります。従いまして、貴社、SAP社、弊社との間で、新たな取引関係(Trading Relationship)を構築させていただきますこととなります。

なお、この移行作業のうち、「ServicesProcurement@IBM業務委託見積システム(旧CSA業務委託見積システム)」はSAP Fieldglassへ移行します。SAP FieldglassはSAP Aribaと連動して稼働いたします。

SAP AribaおよびSAP Fieldglassへの移行後は、購買業務は引き続き弊社の購買担当者が実施いたしますが、システムに関する技術的なサポートは今後SAP社により提供されます。

### **請求書の小数点処理に関して**

貴社が作成される請求書上で発生する小数点以下の端数に関しまして、キンドリルジャパン購買からの注文に対しては、一律で小数点以下切り捨てでの処理とさせていただきますので、連絡させていただきます。ご了承いただけますと幸いです。

### **支払条件の変更**

- ・SAP Aribaの導入に伴い、支払条件を統一させていただきます。
- ・新システム上の制約により、請求書受領日、または製品もしくはサービスの受領日の遅い日を起算日とする条件が廃止となり、請求書受領日を起算とする条件へ統一いたします。
- ・下請法が適用される対象のお取引先との条件は、製品もしくはサービスの受領日(役務提供委託の場合は、下請事業者が役務の提供をした日)が起算日となります。
- ・月1回もしくは月2回設定された締日を起算日とする締日払いは廃止いたします。
- ・新支払条件は次の通りとなります。(従来の支払条件から以下の取消線部分を削除した条件となります。)
- ・下記支払条件よりも長い支払期日の条件にて合意させていただいている場合は、現行の条件を継続させていただきます。

支払条件の変更について、何卒ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

#### **新支払条件**

下請代金支払遅延等防止法で規定する製造委託、修理委託、情報成果物作成委託ならびに役務提供委託(以下、製造委託等。)に該当する場合には、製品もしくはサービスの受領日(役務提供委託の場合は、下請事業者が役務の提供をした日)を起算日として60暦日後の日を、それ以外の場合には乙の有効な請求書の受領日から60暦日後 **または製品もしくはサービスの受領日から60暦日後のいずれか遅い日** を支払いの期日とします。当該支払いの期日が銀行休業日に当たる場合は、翌営業日(ただし、下請代金支払遅延等防止法で規定する製造委託等に該当する場合には順延する期間が2日を超えないものとします。)を支払いの期日とします。

お問い合わせ先

ビジネス全般および業務関連のご質問

[SupplierEnablement@kyndryl.com](mailto:SupplierEnablement@kyndryl.com)

[KDLJPPROC.Announce1@kyndryl.com](mailto:KDLJPPROC.Announce1@kyndryl.com)

SAP Business Networkに関する一般的なご質問

[Contact SAP](#)

\*クリック後、少しお待ちいただくと質問フォームが開きます

サプライヤー向け情報ポータル

[Supplier Information Portal](#)

\*SAP®、Ariba®及びその他のSAPの製品やサービスは、ドイツ及びその他の国における SAP SE（又はSAPの関連会社）の商標若しくは登録商標です。